

南日本新聞 掲載

令和3年2月7日(日)

薩摩剣士隼人の 外山さんが講演

志布志中

志布志市の志布志中学校で1日、「志」講演会があった。ローカルヒーロー・薩摩剣士隼人を制作するチエスト連合の外山雄大代表

冬ツルの分散化に向けた活動を進める民間団体「四万十つるの里づくりの会」の佐伯達雄会長(70)が登壇。デコイ設置や機運づくりのイベントについて紹介した。(種子島時大)



理事(51)鹿兒島市IIが「夢を見るチカラ」と題して話し、「自分の夢に向かって突き進んでほしい」と呼び掛けたII写真。

全生徒約400人が参加。小さいころからスパー戦隊などが好きだった外山さんは、中学生のとき初めてヒーローの着ぐるみを製作。自分で着て演じる

ことで人生が大きく変わったと説明した。

オモチャキッドや薩摩剣士隼人の誕生秘話も紹介し、「プロではない人が力を合わせたい。みなさんは数年したら社会に出るが、どんな職業に就きたいかではなく、どんなことがしたいかが大事」とアドバイスした。

(永野雄一)